

セルビア 3泊4日

ベオグラード-スレムスキ・カルロブツィ-ノビサド-ゾブナーティツァ-バーチェイ-ズレニャニン



広場、共和国広場、国立博物館、学生広場、神使ミハイロ主教座教会、民族学博物館、ベオグラード市議会、ミロシュ公通り、平和大通り、白色宮殿、ユーゴスラビア歴史博物館、「花の家（チトー霊廟）」、カレメグダン公園。。セルビア料理レストランで昼食。ホテルにチェックイン。午後はベオグラード郊外にあるセルビアの民族酒、ラキヤの蒸留所「Quburich」(www.quburich.rs)を訪問。同社のラキヤの銘柄"ボイコブチャンカ"は有名。夜はボヘミアンな雰囲気のある漂うベオグラード中心部のスカダルリヤ通りへ。スカダルリヤ通りは19世紀初めに開かれた石畳の通りで、当時からベオグラードでも有名なボヘミアンや詩人、画家、近くの劇場の俳優、そして"名酒の滴"で喉をうるわしながら気の許せる友人と熱い言葉を交わすことが大好きなすべての人たちが愛してやまない場所だった。街が近代化と発展を続ける近年にあってもスカダルリヤは昔からの流儀を守り続け、ベオグラードっ子や旅行者を虜にしている。ホテルへ戻り、泊。



このプランへのお問合せ・お申込みは

テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅

こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 027-353-3900 FAX : 027-388-8815

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

<p>Day 2</p>	<p>ベオグラード - スレムスキ・カルロブツィ - ノビサド (移動 95k)</p> <p>朝食。ホテルをチェックアウト後、スレムスキ・カルロブツィに向けて出発。街ではまず歴史的な中心部を訪問: 聖ニコラ主教座教会、旧総主教府、カルロブツィ高校、聖三位一体教会、噴水「4頭の獅子」、安寧礼拝堂など。その後 1864 年創業のワイナリー「Bajilo」(https://vinarijabajilo.rs/)を訪問し、ワインテイスティング。近くのフルーシュカ・ゴーラ国立公園に点在する修道院の数々に中世から伝わる秘伝のレシピで作られた名高い銘柄「ベルメット」を。昼食にはセルビアのこの地方独特の建物である"サラシュ"の中でも有名なサラシュをチョイス。昼食の後はノビサドへ。ノビサドへの途中でペトロボラディン要塞にも立ち寄り。ノビサド観光: 自由広場、セルビア民族劇場、ドナウ通り、ヨバン・ヨバノビッチ、"ズマイ"通りなど。ホテルにチェックイン。夕食は地元料理レストランで。ホテル泊。</p>
<p>Day 3</p>	<p>ノビサド - ゾブナーティツァ - ベーチェイ - ズレニャニン (移動 175k)</p> <p>朝食。ホテルをチェックアウト後、バチュカ・トポーラに向けて出発。バチュカ・トポーラは 1969 年で使用され、現在は博物館となっている古い風車で知られる街。また風車の近くには人の手で開発されることもない豊かな自然を保ち、ハンティングや釣り、そして馬を愛好する人々を魅了してやまない オアシス、ゾブナーティツァの自然保護公園と舎 (https://www.zobnatica.rs/zob_ergela_srb.html) が広がっている。ゾブナーティツァは昔より馬の飼育に相応しい場所として知られ、その舎は 250 年舎には競馬コースと屋内乗馬場、蹄鉄の形をした馬の繁殖に関する博物館、美術絵画ギャラリー、そして現在はホテルとして使用される昔の地元領主テルレイ一家の館などが併設されている。昼食の後はポイボディナ地方の大平原の真ん中に位置する、童話の世界に出てくるような城「ファンタスト」(http://www.pikbecej.rs/dvorac-fantast/)を目指す。城は 1925 年の建立で当時のフランスの城をモデルに建設された。城の建築様式は非常に面白く、バロック、ロマネスク、新古主義が混ざり合ったものとなっている。ファンタスト城の訪問後はズレニャニンへ。夕食はティサ川岸のレストランで。ホテルにチェックイン、宿泊。</p>
<p>Day 4</p>	<p>ズレニャニン - エチュカ - ベオグラード空港 (移動 95k)</p> <p>朝食。ホテルをチェックアウト後、エチュカの「カシュテル」城(http://kastelecka.com/)へ。この城の 1820 年の落成式ではフランツ・リストが演奏をしたことでも知られている。昼食の後はベオグラードに向けてベガイ川、そして特別自然保護区「ツァールスカ・バーラ」(http://www.carskabara.rs/)に沿って車を進める。ベオグラード空港に到着。夕方の便でご帰国。</p>

セルビア 4泊5日

ベオグラード - トポーラとオブレナツ - クラグイエバツとブルニャチュカ・バーニャ - アレクサンドロバツとラバーニツァ - マナーシヤ - レッサバ鍾乳洞



このプランへのお問合せ・お申込みは

親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 027-353-3900 FAX : 027-388-8815

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp



会、ミロシュ公通り、平和大通り、白色宮殿、ユーゴスラビア歴史博物館、「花の家（チトー霊廟）」、カレメグダン公園。。セルビア料理レストランで昼食。ホテルにチェックイン。夜はボヘミアンな雰囲気
 の漂うベオグラード中心部のスカダルリヤ通りへ。スカダルリヤ通りは19世紀初めに開かれた石畳の
 通りで、当時からベオグラードでも有名なボヘミアンや詩人、画家、近くの劇場の俳優、そして"名酒の
 滴"で喉をうるわしながら気の許せる友人と熱い言葉を交わすことが大好きなすべての人たちが愛して
 やまない場所だった。街が近代化と発展を続ける近年にあってもスカダルリヤは昔からの流儀を守り続
 け、ベオグラードっ子や旅行者を虜にしている。ホテルへ戻り、泊。

Day 2 **ベオグラード - トポーラとオブレナツ - クラグイエバツ - ブルニャチュカ・バーニャ (移動 180 キロ)** 朝食。ワイン畑の連なるシュマディヤ地方の中心地、トポーラへ。トポーラの旧市街やオブレナツにあるセルビア王家の霊廟とワイナリー (<http://www.oplenac.rs/wpeng>) を見学。クラグイエバツへ移動。クラグイエバツ到着後はシュマーリツァ公園へ (第二次大戦中の1941年10月21日にドイツ軍によって銃殺された、300人の高校生を含む3000人のクラグイエバツ市民の為の慰霊センター。参照: https://en.wikipedia.org/wiki/Sumarice_Memorial_Park)。クラグイエバツ訪問後はグルージャ村の農家アレクシッチ一家が所有する蒸留所で昼食



このプランへのお問合せ・お申込みは

親切 丁寧 安心 便利、ツアーメイト専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 027-353-3900 FAX : 027-388-8815

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

	<p>(http://www.gruzanskanit.com/en/index.html)。この蒸留所はセルビアの民族酒ラキヤを伝統的な方法で製造していることで名高い。昼食後はブルニャチュカ・バーニャヘ - セルビアで最大の、そして最も有名な温泉保養地であり、昔から旅行者たちが愛してやまない休暇とレクリエーションの街。ホテルにチェックイン。夕食と宿泊。</p>
Day 3	<p>ブルニャチュカ・バーニャ - リュボスティニャ - アレクサンドロバツツ - クルシェバツツ - パラチン (移動 125 キロ) 朝食。リュボスティニャ修道院 (https://en.wikipedia.org/wiki/Ljubostinja) へ-15世紀のセルビアの建築傾向であるモラバ派の最高傑作の一つとされる。修道院の見学後はアレクサンドロバツツへ移動。セルビアで最も名高いブドウとワインの産地とされるアレクサンドロバツツ主教区 (ジューパ) へ。ブドウ栽培とワイン生産の博物館を見学した後はアレクサンドロバツツと周囲の村々に点在するワイン生産と貯蔵の為に数十ものワインセラーの一つでランチを。ランチの後はクルシェバツツへ。クルシェバツツはラザル公の治世期 (14世紀) のセルビアの都であり、まず通称「ラザーリツツア教会」 (https://en.wikipedia.org/wiki/Lazarica_Church) を見学。これはクルシェバツツの街の中心部に立つ教会で、正式な名は聖ステファン教会という (1389年のコソボの戦いに於ける勇敢な戦死の後、民衆の崇拝を集めることとなったセルビア民族の受難者、ラザル公の寄贈によるもの)。パラチンでホテルにチェックイン。夕食と宿泊</p>
Day 4	<p>パラチン - ラバーニツツア - マナースイヤ - レッサバ鍾乳洞 - ベオグラード (移動 240 キロ) 朝食。ホテルをチェックアウト後、ラザル公による最大で最後の寄贈修道院であるラバーニツツア修道院 (14世紀) (https://en.wikipedia.org/wiki/Ravanica) を見学。その次はマナースイヤ修道院 (15世紀) (https://en.wikipedia.org/wiki/Manasija) へ。この修道院はレッサバ川のほとりにあり、またの別名をレッサバ修道院という。マナースイヤ修道院はセルビア中世の文化を物語る最も重要な文化財の一つであり、その建築様式は"モラバ派"に数えられる。専制公ステファン・ラザレビッチによる寄贈修道院であり、「聖戦士」をはじめとするフレスコ画で名高い。マナースイヤ修道院見学後はレッサバ鍾乳洞 (https://en.wikipedia.org/wiki/Resava_Cave) を訪問。セルビアで最も美しい鍾乳洞の一つとされる。内部には様々な形状をした数多くのホールや溶食ノッチ、峡谷型通路、石柱、鍾乳石、石筍、鍾乳石のカーテンやフローストーンなどが見られる。その豊富で色とりどりの鍾乳石が故にレッサバ鍾乳洞が"レッサバ美人"と比喻されるのも納得がいく。鍾乳洞の後は「大滝 (ベリキ・ブック)」へ。この滝は「大泉 (ベリコ・ブレーロ)」にあり、ここから湧き出る上レッサバ川の宝石と呼ばれる。この「大滝」はソコーリツツア山のベリヤーニツツア頂の麓にあり、海拔400メートルの高さに位置する。滝のそばではマスの生簀を持つ地元料理のレストランでランチ。ランチの後はベオグラードへ。ホテルにチェックイン。夕食と宿泊。</p>
Day 5	<p>ベオグラード 朝食。ホテルのチェックアウト後はアバラ山 (https://en.wikipedia.org/wiki/Avala) とアバラ・タワー (ベオグラード郊外にある高さ 204.57メートルのテレビ塔) へ。タワーには119メートルの高</p>



このプランへのお問合せ・お申込みは

親切 丁寧 安心 便利、ツアーメイト専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 027-353-3900 FAX : 027-388-8815

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

さにレストランが、また 122 メートルの高さにはベオグラードの街が一望できる展望台がある。タワー見学後はアバラ山の頂上にある「無名戦士の霊廟」へ。ランチの後は空港に移動。夕方の方にてご帰国。

セルビア 6泊7日

ベオグラード - ノビスアド - トポーラとオブレナツ - ズラティボル - シャルガン峠の8の字鉄道 - メチャブニク - スイロゴイノ - ミレシェバ - ウーバツ



Day 1 **ベオグラード**：ベオグラード空港に到着。グループをお出迎え。ベオグラード市内観光に出発：聖サバ聖堂、テラジエ広場、共和国広場、国立博物館、学生広場、神使ミハイロ主教座教会、民族学博物館、ベオグラード市議会、ミロシュ公通り、平和大通り、白色宮殿、ユーゴスラビア歴史博物館、「花の家（チトー霊廟）」、カレメグダン公園。。セルビア料理レストランで昼食。ホテルにチェックイン。夜はボヘミアンな雰囲気のある漂うベオグラード中心部のスカダルリヤ通りへ。スカダルリヤ通りは19世紀初めに開かれた石畳の通りで、当時からベオグラードでも有名なボヘミアンや詩人、画家、近くの劇場の俳優、そして"名酒の滴"で喉をうるわしながら気の許せる友人と熱い言葉を交わすことが大好きなすべての人



このプランへのお問合せ・お申込みは

親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 027-353-3900 FAX : 027-388-8815

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

	<p>たちが愛してやまない場所だった。街が近代化と発展を続ける近年にあってもスカダルリヤは昔からの流儀を守り続け、ベオグラードっ子や旅行者を虜にしている。ホテルへ戻り、泊。</p>
<p>Day 2</p>	<p>ベオグラード - スレムスキ・カルロブツィ - ノビサド - ベオグラード (移動 190k) 朝食。ホテルをチェックアウト後、スレムスキ・カルロブツィに向けて出発。街ではまず歴史的中心部を訪問: 聖ニコラ主教座教会、旧総主教府、カルロブツィ高校、聖三位一体教会、噴水「4頭の獅子」、安寧礼拝堂など。その後 1864 年創業のワイナリー「Bajilo」(https://vinarijabajilo.rs/)を訪問し、ワインテイスティング。近くのフルーシュカ・ゴラ国定公園に点在する修道院の数々に中世から伝わる秘伝のレシピで作られた名高い銘柄「ベルメット」を。昼食にはセルビアのこの地方独特の建物である"サラシュ"の中でも有名なサラシュをチョイス。昼食の後はノビサドへ。ノビサドへの途中でペトロバラディン要塞にも立ち寄り。ノビサド観光: 自由広場、セルビア民族劇場、ドナウ通り、ヨバン・ヨバノビッチ、"ズマイ"通りなど。ベオグラードに戻り、ホテルにチェックイン。夕食と宿泊。</p>
<p>Day 3</p>	<p>ベオグラード - トポーラとオブレナツ - ズラティボル (移動 250k) 朝食。ワイン畑の連なるシュマディヤ地方の中心地、トポーラへ。トポーラの旧市街やオブレナツにあるセルビア王家の霊廟とワイナリー (http://www.oplenac.rs/wpeng) を見学。ズラティボルへ移動。ホテルにチェックイン。夕食と宿泊。</p>
<p>Day 4</p>	<p>ズラティボル - シャルガン峠の8の字鉄道 - メチャーブニック - ズラティボル (移動 85k) 朝食。シャルガン峠では忘れることの出来ない8の字鉄道 (http://www.sarganskaosmica.rs/) の旅をご体験。このシャルガン・ビタスイからモクラゴラへと至る路線の区間は実にユニークな線路の敷き方をされている。22のトンネルと5つの橋を含む全長15440メートルを走る列車「ノスタルギヤ」に乗車。狭軌鉄道の旅の後はメチャーブニックにある映画撮影用に建設された民俗村「ドゥルベングラード」(http://mecavnik.info/en/) へ。世界でも有名な映画監督、エミール・クストリツァ氏の発案で築かれたもの。ランチの後はホテルへ。夕食と宿泊。</p>
<p>Day 5</p>	<p>ズラティボル - ミレシェバ - ウーバツ - ズラティボル (移動 220k) 朝食。この日はまずプリエポリエ近郊にあるミレシェバ修道院 (https://en.wikipedia.org/wiki/Mileseva_Monastery) (13世紀) を訪問。ステファン・ネマニヤの孫でありセルビア王国ネマニッチ朝の4代目にあたるブラディ斯拉ブ国王の寄贈修道院。ミレシェバ修道院のフレスコ画は13世紀のヨーロッパ絵画の最高傑作とされ、最も保存状態の良いフレスコ画が「白天使」である。「白天使」は20世紀中期、通信衛星を用いたヨーロッパからアメリカへの初の動画伝送の際に平和と文明を象徴する画として配信されている。その後同じく通信衛星を用いて宇宙の生命体へのメッセージ発信が試みられた際にも「白天使」が登場している。ミレシェバ修道院訪問の後はウーバツ特別自然保護区へ。"自然の掃除夫"と呼ばれるシロエリハゲワシや魚のドナウイトウなど保護下にあるヨーロッパの残存種の自然生息地となっている。ウーバツ特別自然保護区では蛇行するウーバツ川の川下りも。非常に美しいレーデナ ("凍結した"の意) 鍾乳洞</p>



このプランへのお問合せ・お申込みは

親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 027-353-3900 FAX : 027-388-8815

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

	も訪問する。オモリカトウヒヤカバノキの森、香り豊かな草原や芝生、近辺の山々の湖や人目につかない鍾乳洞の数々、そしてリム川、ウーバツツ川、ミレシェフカ川、ピストウリツツア川といった豊かな川に囲まれたウーバツツ峡谷は自然の中でのユニークな体験やエコロジーな休暇を求める人々にとって正に魅力の場所と言える。昼食の後はホテルへ。夕食と宿泊。
Day 6	ズラティボル - ゴスティリエ - スイロゴイノ - ストピッチャ鍾乳洞 - ベオグラード (移動 250K) 朝食。ホテルをチェックアウト後、ゴスティリエの滝を訪問。この滝は西部セルビアの「訪れるべき」名所として知られ、地元には妖精がこの滝で水浴びをすとの伝説も。滝の周辺の一帯は手のつけられない自然の小さなオアシスとなっている。コケに覆われ周囲の風景に合うように積まれた岩の数々、岩をつたって速さを増しながら流れる水、20メートルほどの高さから流れ落ちる水の飛沫、といったものがこの風景を忘れがたいものとしている。その後はスイロゴイノへ。この村は岩や山に囲まれたズラティボルでの伝統建築、景観、産業、生活といったものを物語る屋外の博物館となっている。そしてセルビアでも最も美しい鍾乳洞の一つ、ストピッチャ鍾乳洞 (https://en.wikipedia.org/wiki/Stopica_Cave) へ。昼食の後はベオグラードへ移動。ホテルにチェックイン。夕食と宿泊。
Day 7	ベオグラード ：朝食。ホテルのチェックアウト後はアバラ山 (https://en.wikipedia.org/wiki/Avala) とアバラ・タワー (ベオグラード郊外にある高さ 204.57 メートルのテレビ塔) へ。タワーには 119 メートルの高さにレストランが、また 122 メートルの高さにはベオグラードの街が一望できる展望台がある。タワー見学後はアバラ山の頂上にある「無名戦士の霊廟」へ。ランチの後は空港に移動。夕方の便にてご帰国。

この旅程は、参考旅程になります。お客様のご希望のご旅程で企画手配をさせて戴きます。

ご出発空港やご到着着空港は、様々ですのでフライトスケジュールや航空会社のご希望はその都度弊社までお問合せ下さい。

弊社では、お客様のご希望に沿った航空会社で手配を御案内いたします。



このプランへのお問合せ・お申込みは

親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ

TEL : 027-353-3900 FAX : 027-388-8815

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp